



市議会だより



第3回
定例会

復元古代衣装

朝服 (ちょうふく)

宮廷で働く貴族たちの仕事着。
身分によって色が変わる。

もくじ

定例会の概要 P 2
議会のうごき P 3
決算 P 4
一般質問 P 7
議決結果一覧 P12



向日市

古都のむこう 魅力のふるさと

平成30年 第3回定例会

平成29年度一般会計歳入歳出決算など23議案を認定・可決 児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書案など 2意見書案を全会一致で可決

平成30年第3回定例会は、8月27日から9月18日まで23日間の会期で開かれました。

本定例会では、平成29年度一般会計決算をはじめ、向日市学校給食センター設置条例の制定など23議案が市長から提出され、議員は意見書案4件、決議案1件を提出しました。

本会議初日は、人事議案7件に同意し、その他の議案は所管の常任委員会へ付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から4日目は、14名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

本会議最終日には、平成30年度一般会計補正予算など2議案が市長から提出、各常任委員長が付託された議案の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、8会計決算を認定し、人事案件1件に同意、その他の議案7件、意見書案4件、決議案1件を原案可決としました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。

可決された主な議案

人事議案に同意

【物集女財産区管理委員】

井上 和男 氏 (物集女町中海道)

柴田 光貢 氏 (物集女町中海道)

中山 忠厚 氏 (物集女町中条)

廣田 文昭 氏 (物集女町北ノ口)

安田 忠和 氏 (物集女町御所海道)

山本 幹雄 氏 (物集女町堂ノ前)

【人権擁護委員】

風谷 千賀子 氏 (寺戸町永田)

北野 節子 氏 (鶏冠井町十相)

杉田 善孝 氏 (寺戸町北前田)

安田 佐知子 氏 (物集女町御所海道)

河村 彰一 氏 (上植野町南開)

麿嶋 昭 氏 (上植野町西小路)

【教育委員会委員】

中野 緑 氏 (寺戸町南垣内)

平成30年度向日市一般会計補正予算(第2号) 9394万8千円の増額

平成30年度向日市一般会計補正予算(第2号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ、9394万8千円を追加するもので、これにより予算総額は196億484万4千円となりました。

補正予算歳出の主な内容は次のとおり。

- ◎議会活動費 …… 450万円 (西別館への移転に伴う備品購入費)
- ◎過年度支出金返還金 …… 1645万6千円 (生活保護費や子ども・子育て支援事業等に係る国、府支出金精算返還金)
- ◎国民年金事務費 …… 31万5千円 (国民年金システム改修費)
- ◎民間保育所運営補助事業費 …… 3105万7千円 (民間事業者が設置する小規模保育所の整備費用に係る補助金)
- ◎法施行事務費 …… 162万円 (生活保護システム改修費)
- ◎災害対策事業費 …… 300万円 (危険コンクリートブロック塀撤去補助事業費)
- ◎学校施設管理費(小学校) …… 1650万円 (小学校のブロック塀等の改修に要する工事費)
- ◎学校施設管理費(中学校) …… 2050万円 (中学校のブロック塀等の改修に要する工事費)

**平成30年度向日市一般会計
補正予算(第3号)
1億1084万7千円の増額**

平成30年度向日市一般会計補正予算(第3号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ、1億1084万7千円を追加するもので、これにより予算総額は197億1569万1千円となりました。
補正予算歳出の主な内容は次のとおり。

◎職員人件費 ……369万4千円

(平成30年台風21号による災害対策本部に係る職員手当)

◎災害対策事業費 ……1億715万3千円

(平成30年台風21号により被災した公共施設の修繕等)

**向日市学校給食センター設置
条例の制定について**

本件は、3中学校で給食を実施するための学校給食センターを設置するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定により、「向日市学校給食センター設置条例」を制定するものです。

条例に規定する内容は、センターの名称及び位置のほか、職員について定めるものです。

なお、本施設は、本年10月末に完成予定であり、条例の施行期日については、施設の引渡し後となることから、規則に委任するものです。

**インターネットで
定例会の様子をご覧いただけます**

市民の皆様がより傍聴しやすい環境づくりを推進するため、YouTubeのサイトを利用して、インターネット上で本会議及び常任委員会の様子を配信しています。パソコンやスマートフォンでも、本会議及び常任委員会の様子をライブ中継及び録画映像でご覧いただけます。

◎方法/市ホームページ「総合トップ」→「くらしのページ(ホーム)」→「市政」→「市議会」→「議会映像配信」からご覧ください。

※視聴にあたっては、ホームページ記載の免責事項をご確認いただき、ご了承いただきますようお願いいたします。

**第4回
定例会の
予定**

11月27日(火)	本会議(提出議案等の説明)
12月 6日(木)	本会議(一般質問)
7日(金)	本会議(一般質問)
10日(月)	本会議(予備日)
11日(火)	厚生常任委員会
12日(水)	建設環境常任委員会
13日(木)	総務文教常任委員会
18日(火)	本会議(議案等の討論・採決)

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。
なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。
議会事務局 931-1111(内線318)

議会のこしや

18日	14日	12日	11日	10日	7日	6日	5日	4日	9月	27日	24日	20日	14日	4日	2日	8月	27日	7月	
建設環境常任委員会	本会議 最終日	議会運営委員会	議会運営委員会	総務文教常任委員会	建設環境常任委員会	厚生常任委員会	本会議 第4日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第2日(一般質問)	議会運営委員会	新庁舎等建設特別委員会	議員全員協議会	本会議 第1日(第3回定例会)	京都府後期高齢者医療広域連合議会	議会活性化特別委員会	議会運営委員会	京都府京都市会議員視察来庁	京都府京都市会議員視察来庁	愛知県蒲郡市議会議員視察来庁

平成29年度

8会計決算を認定

平成29年度一般会計歳入決算額は、192億798万円（対前年度比1.0%増）、歳出決算総額は184億8,504万円（対前年度比1.5%増）、歳入歳出差引総額7億2,294万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は5億1,143万円となりました。

採決に際し、3議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次ページのとおりでです。

なお、紙面の都合上、会派の大きい順番で掲載しています。

平成29年度に行った主な事業実績

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

- 史跡公園整備事業
- AR長岡宮拡張事業
- 歴史まちづくり推進事業
- 向日市ふるさと検定実施事業
- 向日市中小企業振興融資制度拡大事業
- 放置竹林対策事業
- 道路整備推進事業
- スマートインターチェンジ開設推進事業
- 向日市役所東向日別館開設準備事業
- 大規模建築物耐震化緊急支援事業
- 地籍調査基本計画策定事業
- JR向日町駅東口開設推進事業

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

- 地域子育て支援拠点拡大事業
- 民間保育所改築支援事業
- 第2保育所建替えによる環境整備事業
- 地域包括ケアシステム推進事業
- 手話言語条例推進事業
- 障がいのある人のための防災手帳作成事業
- 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入補助事業
- 防犯カメラ整備事業
- 消費生活センター相談窓口拡大事業
- 浸水対策下水道事業（和井川1号幹線整備事業）
- 石田川1号幹線水位情報システム整備事業
- 下水道長寿命化事業
- 物集女西浄水場耐震化事業
- 水道管路耐震化事業
- 学校施設環境整備事業
- 学校給食センター整備事業
- 図書館・文化資料館利用環境整備事業

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

- 女性活躍推進拠点整備事業
- 情報配信強化事業
（LINE、ホームページウェブアクセシビリティ対応）
- ふるさと向日市創生計画改訂事業
- 市民会館基本計画策定事業

各会計別決算状況

区分		歳入	歳出
一般会計		192億798万円	184億8,504万円
特別会計	国民健康保険事業	67億5,543万円	66億5,721万円
	後期高齢者医療	7億4,078万円	7億1,388万円
	介護保険事業	43億6,111万円	41億5,686万円
	下水道事業	24億3,184万円	24億75万円
	大字寺戸財産区	1,271万円	1,271万円
	物集女財産区	295万円	212万円
水道事業会計	収益的収支（税抜）	13億3,858万円	11億4,834万円
	資本的収支（税抜）	3億565万円	5億1,553万円

討 論

一般会計決算

反対 情報公開しないまちづくりはダメ

日本共産党議員団

北林 重男 議員

1 点目は、市民要望が決算に反映された主な事業、①中学校給食整備事業。②前年に続き小中学校トイレ改修事業。③市民会館の基本設計。④歴史まちづくり事業として西向日公園と勝山公園のトイレ改修と休憩所設置。⑤歩行者・通学路安全で市道20013号線、3031号線、4047号線の道路整備。⑥市役所東向日別館を取得。⑦水道管路と物集女西浄水場の耐震化。⑧下水道事業の和井川1号幹線詳細設計の実施。⑨女性活躍拠点の整備事業。⑩市議会でのインターネット配信。

2 点目は、主な反対理由、①安倍暴走政治を容認する市長の政治姿勢。②国保会計への一般会計からの繰入を全額ストップし、高い国保料のさらなる値上げを市民に押し付け。③第2保育所の閉園に関わる決算。④市長のトップダウンの政治姿勢で第2保育所あとの民間保育所選定委員会40名定員の学童保育の参入を条件とした。⑤高すぎる水道料金を引き下げず、水道料金は高くないという市長の

認識。⑥教職員の多忙化が進み、過労死を生む職場環境に抜本的改善が図られていない。⑦留守家庭児童会の整備計画を示さず、児童会における子どもたちの環境に格差が生じていること。⑧個人情報漏えいとプライバシー侵害の恐れのあるマイナンバーの利用拡大を止めること。⑨必要な部署への正規職員の採用を積極的に行わず、労働環境を改善する意識が弱いこと。⑩ふるさと向日市創生計画の策定はトップダウン方式を止め、議会に付託し十分審議すること。⑪まちづくりに関連して、JR向日駅の整備と駅ビル、森本東部地区開発、阪急洛西口の西側開発などの事業を議会と市民に十分な情報を公開せずに進めていること。3 点目は、今後の努力要望、①コミバスは今年中に走らせる。②中学校給食実施にあたり、生徒・保護者・教職員に十分な説明。③中学卒業まで医療費無料化。④待機児童解消の施策実施と公立保育所の充実。⑤本庁での窓口業務の実施。⑥向日町会館の改修と机・椅子の更新。⑦あらゆる災害を想定した防災マップの策定。一括採決であり、決算には反対。

賛成 今後の飛躍への決算

新政クラブ

上田 雅 議員

安田市政3年目の平成29年度は、ふるさと向日市創生計画に掲げられた各事業にスピード感をもって、積極的に取り組まれた1年であった。

評価している点として、1 点目、主要施策の「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」では、観光ルート及び休憩施設等の整備や、JR向日駅前デジタルサイ

ネージの設置、向日市の魅力を発信するため「るるぶ特別編集京都向日市」の発行等に取り組みされたことである。また、JR向日駅東口開設事業や、地区計画制度を活用した事業は大変重要な事業と捉え、引き続き、事業の推進に努められたい。

2 点目、「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」では、子育てニーズに対応するため、第2保育所の建て替えにおいて、民間の活力を活用して新園の開設を予定し、行政の効率化にも努められたと評価している。しかし、保育所への待機児童も発生しており、早急な対応を願う。また、小中学校

のトイレ改修は国の補助金を活用、中学校給食は平成30年度の実施に向け、センターの建設に着手、児童生徒の健やかな成長に資するものと評価し、防犯カメラの整備の取り組みは、子どもたちを含め地域住民の方々の安心安全に大きく貢献した。そして、浸水害対策として和井川1号幹線の整備事業、地震対策として水道管路、浄水場の耐震化などインフラ基盤の整備について、着実に進められた。

3 点目、「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」では、東向日別館への庁舎機能の一部移転で、市民から便利になったと聞いており評価する。市民の皆様からの要望をもとに、より一層の利便性の向上に取り組んでいただきたい。

慎重に取り組んでいただきたい点として、待機児童対策と公共調達の課題である。公共調達には、条例に従い、誰が見ても理解できるような透明性のあるものでなければならぬ。そして財政では、今後の向日市の財政の持続可能性についての十分な検討をしていただきたい。

以上、賛成討論とする。

討論

一般会計決算

賛成 防災に強いまちづくりに期待

公明党議員団

長尾 美矢子 議員

安田市政は「歴史を活かしたふるさと向日市の創生」を推進するためスピーディに様々な施策を積極的に展開されており、その中で議員団が重要視してきた施策で評価できる事業をあげる。

一点目は、防災減災についての取り組みである。特に本年は6月に大阪北部地震、7月に西日本各地の豪雨災害、本市においても台風21号で大きな被害が生じている中、防災対策強化は今後も着実に進めていただきたい。その観点から評価する事業は、大規模建物の耐震改修に補助されたこと、石田川1号幹線の水位情報システムの整備、和井川1号幹線整備の詳細設計、地区公民館などに防犯カメラの設置など、市民の安心安全の確保について要望に添えていただいていると認識している。

二点目は、少子高齢化対策、年金、医療、介護、子育てなど社会保障において現実と将来を見据えた福祉教育施策の充実強化を図っていかねばならないとの観点から評価する事業は、子育て支援

として民間の子育て支援拠点を拡充し、民間保育所の改築や改修の支援、民間保育所の誘致など保育所定員の拡大に努められたこと、地域包括支援センターの機能を充実させ介護予防日常生活支援総合事業を開始したこと、手話動画をインターネット配信し手話言語条例を推進されたこと、障がいのある人のための防災手帳を作成されたことなどである。

三点目は、本市の歴史文化資源の魅力国内外に発信しまちの賑わいと活力を創出する点では、史跡長岡宮跡を史跡公園として整備する工事の開始、道路などインフラの整備やJR向日町東口の開設に向けて事業を進められるなど都市基盤の強化に取り組みされたことが評価できる。

ほかにも東向日別館に窓口サービス部門を集約し無事にオープンされたことも大変なご苦労であったと感じている。耐震性能が不足している市庁舎本館と市民会館の一体整備の基本計画の策定も効果的な整備方針であったと思う。日本電産株式会社永守会長からの建物のご寄附は心から感謝するものである。以上賛成討論とする。

反対 福祉の後退と、説明責任を問う

杉谷 伸夫 議員

市民福祉のための施策が後退している。

国民健康保険料を、3年で平均17%以上の値上げに踏み切った。国民健康保険は高齢者や無職者が大半を占め、保険料が異常に高く、低所得世帯の家計を圧迫する最大の要因になっている。市独自の補助が一切廃止され、苦しい世帯への配慮が無くなりつつある。

この4月には、百人に近い保育所待機児童を生み出し、来年度は

更に増える見込みである。重要課題と位置づけて本気で取り組むかどうか、市長の姿勢次第である。

また、議会と市民への説明がそろそそかになっている。多額の事業費が見込まれる駅前開発について、具体的な姿が見えない。節目節目に市長自らが進んで議会に報告すべきである。向日市初の民間の学童保育の開設についても、議会への事前説明は無く後回しであった。こうしたことがよくある。今後はぜひ改めて頂きたい。

賛成 質実剛健・フレキシブルな決算！

飛鳥井 佳子 議員

優先順位を絞り込み必要なものを取捨選択し、中味を充実させて市民ニーズに誠実に対応していると考え。とくに評価したいことは女性活躍センターと市役所東向日別館と、大牧自治会館への3点で、長年議会一般質問で要請した夢を捨てずにいて良かったと思う。づくうれしく思う。わずか3年で一挙に有言実行された数々の事業、トイレもピカピカになり道路拡幅も進み、今後はJR東口開設や駅

前整備、阪急連立への粘り強い取り組みや、新庁舎建設の目処も立ち、ふるさと向日市への強烈な深い愛着があらたな安田市長と永守重信氏とのめぐり会いでできる市民会館等々、夢が現実になることを体験できる市民は本当に幸せで、快活に務めている市職員も頼もしい。市長自ら広島やタイ王国へ行き世界平和に貢献されたことにも深く感動した。「念ずれば花ひらく切に思うことは必ず遂ぐるなり」の精神で奮闘を期待する。

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

議会の傍聴は、市民はもとよりすべての人ができます。

本会議の当日、受付で住所、氏名などを記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は、市役所本館1階ロビー、2階休憩室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

なお、一般質問の事項は、公共施設等で事前に公表されます。

議会事務局 931-1111 (内線318)

第3回定例会での一般質問は、9月5日・6日・7日の3日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは11月末頃、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会 を入力して クリック

市民会館の建て替えは



日本共産党議員団 丹野直次議員

向日市出身の永守重信日本電産会長との共同記者発表があった。この間議会での議論と市民からパブリックコメントを終えて基本計画がされてきた経過がある。今回個人が建設され建物を寄附したいとの報道である。市長の心境を伺いたい。

市長 感謝の意を表して、施設の名称を「永守重信市民会館」とすることがふさわしいと考えた。今回、多くの市民の方々が待ち望まれている市民会館をご寄附くださることになり、大変ありがたく嬉しい限りである。

指定避難所にエアコン設置を

今夏の大雨警報発令で小学校に避難されていた。しかし避難所にはエアコンがなく市民が乗ってこられた家用車で一夜過ごされた。避難所にはエアコンが必要ではないか。

環境経済部長 避難所のエアコンは、全32箇所の避難所の内、小・中学校及び高校の体育館を除く21箇所を設置されている。小・中学校の体育館にエアコンを設置することは、多額の費用を要することから現時点では困難であるが、今後、何らかの対策を講じるよう検討したい。

○その他の質問
土砂災害特別警戒区域の固定資産税減免を阪急バス停に屋根を

歴史資産を活用したまちづくりの課題



新政クラブ 小野哲議員

長岡宮史跡が集中する市南部阪急西向日駅エリアにおいて、市民交流の場並びに市外からの来訪者にとって訪れやすい環境整備が進められているが、今年度計画中の長岡宮内裏観光交流センターの整備の事業計画並びに活用についてお尋ねする。

市長 センターは、休憩所等の便益施設も備えた歴史散策ルートの拠点、古民家を活用した貸し室等、地域のコミュニティとしての利用が可能な施設を計画し、建物の耐震補強や改修等に向けた実施設計に取り組んでいる。

児童虐待防止対策

ここ数年、全国では50人前後の子どもたちが虐待により亡くなっている。本市でも近年、児童虐待の事例は多数報告されており、より一層、専門的できめ細やかな対応が求められる。居住実態が把握できない児童への対応についてお尋ねする。

市民サービス部長 現在、居所不明の児童はなく、乳幼児健診や就学時健診の未受診等で、居所不明が疑われる場合があるが、その情報は子育て支援課で集約し、各課の連携、保育所等の在籍状況、地域子育て支援拠点の利用状況、ファミサポ登録等の情報収集により、実態把握に努めている。

○その他の質問
西向日駅周辺整備の進捗状況について



公明党議員 田
福田正人議員

小中学生の安全と 危機管理について

突然の心停止から命を救うためには、心肺蘇生・AEDの知識と技能を体系的に普及する必要がある。本市における児童生徒への心肺蘇生教育の現状と教職員と児童生徒へのAED講習に対する今後の取り組みについて伺う。

教育長 中学校は心肺蘇生の知識の習得と実習に取り組みが、教科書にAEDの使用の記載がなく、平成33年度実施に向けて検討する。小学校はけがの状況の把握や判断等を重点に指導している。教職員は平成20年度に中学校、平成23年度に小学校も対象に講習している。

不育症の周知や 患者支援について

不育症とは、2回以上の流産、死産や早期新生児(生後1週間以内の赤ちゃん)の死亡を繰り返した結果として、子どもを持ってない女性の深刻な問題である。不育症の方の検査や治療の多くが保険適用でなく、そのための治療費の助成について伺う。

市民サービス部長 不育症の原因検査と治療を対象に、年間10万円を上限として本人負担の2分の1の額を助成している。京都府の助成制度を活用しているが、保険適用に限られ、保険適用外の治療を含めた助成制度の拡充を府、国へ要望している。

○その他の質問
小学生の登校・下校時の教材荷物の重さについて



MUKOクラブ
太田秀明議員

10年後の財政状況 を含む市全体像

市民会館・新庁舎の建設をはじめ、向日町駅舎橋上化及び東地区開発並びに洛西口西地区開発等々の大型プロジェクトが目白押しである。10年後の財政状況を含む向日市全体像をお伺いする。

市長 現在進めている事業が完了すると、企業立地による雇用創出と市税の増収、都市基盤整備による利便性の向上で、定住促進や市内消費の喚起で地元産業の振興等の効果があると考える。現時点では財政状況が悪化する要因は考えられないが、状況に合わせ、最適な方法を選択したい。

第3保育所の跡地 を小規模保育所に

第3保育所の跡地については売却方針と聞く。待機児童増加に対応するための小規模保育所を設置すべきと考えるが、再度ご見解をお伺いする。

総務部長 小規模保育事業者から旧第3保育所は送迎時における交通安全対策が困難であるとの意見がある。小規模保育所を開園しただけの民間事業者があれば、可能な支援を行い、更なる保育所定員の拡大を図りたい。

○その他の質問
女性センターの活用と行政効果
幾つかの疑問点



村田光隆議員

災害時の情報発信 を問う

大阪北部地震では、阪急踏切の遮断機が下りたままになり、通行の妨げになった。また7月5日の豪雨では、出された避難勧告の避難場所が遠方で、混乱が生じた。災害時に、LINE等SNSを使った正確な情報発信が必要ではないか。

ふるさと創生推進部長 「緊急速報メール」や「防災情報お知らせメール」ではお知らせできない細かな情報は、必要な人員を配置し、ホームページに加えて、他市の状況も参考に、LINE@等のSNSを活用した災害情報の発信を行いたい。

道路損傷通報 アプリの導入を

道路損傷通報アプリは、災害や事故で破損した道路や街路灯などの情報を、スマートフォンを使って市民から通報していただくことで、円滑に修理を進めることができるシステムである。導入の是非を問う。

建設部長 本市は市域が狭く、市民から連絡があれば即座に現地を確認することが可能で、費用対効果を勘案した場合、独自アプリの運用は難しい。導入自治体の調査を実施するとともに、汎用性や効果等システム内容を検証し、導入の費用対効果を含め検討したい。





日本共産党議員団
米重健男議員

学校における災害 時対応について

7月豪雨において、本市の小中学校では児童・生徒を一度登校させ、その後、帰宅になったと聞いている。京都市など他市においては休校としたところがほとんどであったが、本市での対応について、どのような判断で行われたものであるか。

教育部長 本市は土砂災害警戒区域が極めて限られ、近隣の自治体と状況が異なる。5日午後に避難勧告が発令、6日午前に解除、正午には、再び避難勧告が発令が想定されたため、校長会と協議し、昼食後、学校の状況に応じ、早い下校措置を行った。

危険箇所公表と 改修促進について

大阪北部地震でのブロック塀の倒壊、本市においても調査及び対策をされたところである。危険箇所については防災マップ等の形で広報を行う必要があると考える。また、公共施設以外における改修促進についてはどのように行っていくのか。

環境経済部長 改修促進は、道路に面したブロック塀を対象に、危険コンクリートブロック塀等撤去補助事業を実施するため、本議会に補正予算を提案した。ブロック塀の危険箇所を公表した場合、所有者に風評被害等の不利益が生じる可能性がある。場所等は示せない。

○その他の質問
向日町駅東口について
市民会館について
森本東部開発について



新政クラブ
清水敏行議員

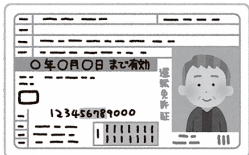
高齢者の免許証自 主返納に対する施 策について

この制度は高齢者が反射神経・運動能力等の衰えにより、アクセルとブレーキを踏み間違え、事故を起こすため公共交通機関を利用し、事故を少なくするための制度である。

返納後の移動手段を優遇する事業として、
①イコカカードの配布
②タクシーチケットの配布
③京都市バス、長岡京市のハッピーバスの割引乗車の提供
がある。この免許証自主返納者に対する、支援事業により、高齢者が運転を止めても生活の質が低下せず、返納後の生活の手助けとなるものにしてほしい。

市長 議員ご提案の支 援事業は、免許証を返 納された方にとっては 魅力的な支援であるが、 元々免許をお持ちでな い方との公平性の観点 から、恒久的な支援は 難しい。しかし、JR 西日本発行の交通系IC カード「ICOCA」 は、鉄道に限らず、一 部のバスにおいても利 用可能で、更に、カー ドに入っている金額を 使い切ってもご自分で チャージすることで、 継続的にご利用いただ けるなど、返納者にと っても利便性が高い ことから、免許証を返 納された際の支援施策 の一つとして、積極的 に検討したい。

○その他の質問
本市の防災施策につ
いて



MUKOクラブ
和島一行議員

向日市いじめ防止 対策推進委員会

いじめは加害、被害児童生徒と二分されるが、被害児童が加害児童を特定し、調査した結果、特定された児童生徒が自分の非を認めない場合に両者に対してどのような対処をとるのかを伺う。

教育長 被害児童生徒の生命・身体の安全確保を第一に考えて被害児童生徒を徹底して守り通すとともに、事実関係を迅速にその保護者に伝え、不安の解消に努め、一方で、加害児童生徒に対しては、当該児童生徒の人格の成長のため、教育的配慮の下、毅然とした態度で指導する。

まちづくりで大学 生、学生の能力を

近年、大学生と行政とがコラボし、まちづくり貢献している自治体がある。本市も大学地域連携創造支援事業(支援金制度)を実施し、行政主導主体から脱し、様々な分野で大学生、学生とコラボすることで街の活性化が進むのではないかと。

市長 若い世代のまちづくりへの参加は課題であるが、向日市内には大学が立地されていないこと、向日市で暮らす大学生が少ないといった現状もあることから、少しハードルが高いと考える。





飛鳥井佳子議員

ゴミの減量化 促進を！

私の議会提案で市役所、鶏冠井コミセン、市北部公園内に24時間体制の分別ゴミ回収ステーションを作っていただいたが、これをもっと各地域に広げたり、公民館、コミセン、市民の家のスペースの一部等に古紙回収ステーションを設けたり、リサイクルひまわり市の回数増をしてほしいがどうか。

市長 終日回収ステーションは利便性向上と分別の促進のため、増設を検討している。古紙類の回収は補助金制度、ステーション方式を検討し、本市にふさわしい方策を研究し実施に努める。リサイクルひまわり市は更に回

数を増やすことも検討している。

今こそ生け垣 条例を！

大阪北部地震を機に危険なブロック塀がクローズアップされている。市民は自宅の塀は大丈夫か？と不安があり、物集女街道等拡幅が進んでいるので補助制度をつくり、今こそ生け垣条例制定を！

建設部長 向日市緑化推進計画や向日市緑の基本計画で、生け垣づくりを推奨してきた。生け垣の必要性・重要性について、市議会や市民の方々が認識され「生け垣条例」の気運が高まった段階で、条例制定を目指したい。

○その他の質問
若者の自殺への対策
いじめ、熱中症対策
LGBT当事者の尊厳



日本共産党議員団
常盤ゆかり議員

中学校給食実施 への保護者要望

いよいよ3学期から乙訓地域で初めて中学校一斉に給食が実施される。中学校で提供される給食について保護者からは子どもによつて体格や健康状態、運動量の差等で食事量が違うが対応してもらえるか、との要望が寄せられている。保護者や生徒の意見を聞き、対応していただきたいがどうか。

教育長 教職員が子どもの体格や健康状態、運動量等生徒の実態に応じた配膳指導が行えるよう、給食指導方法の研修等を行う。なお、保護者説明会で、保護者の方々のご意見もお聞きしたい。

留守家庭児童会の 危機管理は

児童数が多く施設が別になっている児童会の保護者は、安全面について不安を持っている。留守家庭児童会の「危機管理マニュアル」は策定・整備され、また、現状で十分であるとしているか。

教育長 危機管理マニュアルは、不審者事象等の非常事態が発生した場合の緊急対応等を記載し、指導員会議で全指導員と運用確認を徹底している。第2留守家庭児童会は、第2向陽小学校北校舎3階の教室を活用し、安全面は最大限配慮されており、指導員同士の連絡が行えるよう携帯電話も配備している。

○その他の質問
留守家庭児童会の増築計画を
もずめクラブの詳細



杉谷伸夫議員

西向日駅前整備は 今年度中に実現を

西向日駅前の整備は地域住民の強い要望であり、早期に実現する必要がある。しかし、いっここに進んでおらず、地域から非常に厳しい声が出ている。市民の立場からは、向日市と鉄道事業者双方に責任があると言わざるを得ない。今年度中に事業のメドをつけて頂けるか。

市長 西向日駅前整備事業は、必要な事業であり、平成31年3月末に完了できるよう、最後まで全力で進める。

待機児解消は市の 最重要課題の一つ

向日市では、今年度当初に百人近い待機児童が生まれた。かつて無かった非常事態だ。待機児童解消は向日市の最重要政策課題の一つと考えるが、市長の認識をうかがう。

市民サービス部長 ふるさと向日市創生計画の、子育てを支援する保育環境づくりの中で、待機児童解消に向けた取り組みを掲げ、真に保育を必要とされている方が一人でも多く、保育所が利用できるよう保育ニーズの見直しを毎年行い、保育所定員の大幅な拡大にスピード感をもって取り組んでおり、最重要課題と考えている。

○その他の質問
地震・豪雨災害の教訓を生かした防災対策を
公文書は西暦表記に



日本共産党議員団
松山幸次議員

憲法9条守り、核兵器廃絶を

台風21号で市内では停電・家屋の一部損壊、屋根瓦の破損など大きな被害が出た。ブルーシートは無料配布を。昨年7月の国連会議で採択以後、核兵器禁止条約の批准手続きが開始された。しかし、日本政府と安倍首相はこれに反対している。いま、憲法9条守れの署名は全国で1800万人を超えた。核兵器禁止条約批准と憲法9条を守ることに、安田市長の見解は。

加すべきと考える。

JR運転所・向陽高校を避難所に

8月4日上植野コミセンでの5向防災懇談会が出された、桂川の氾濫時、JR向日町運転所や向陽高校などを避難所にすべきだ。

環境経済部長 JR西

日本株式会社吹田総合車両所京都支所への避難は、既に市民からのご要望もあり、引き続きJR西日本株式会社と協議したい。向陽高校等の避難は、特別な事情があり避難ができない場合に限り、向陽高校、府営住宅、第5向陽小学校、上植野浄水場等を緊急的に避難できる場所として利用できるよう検討したい。

その他の質問

○コミバスの南・北ルート同時運行について
水道事業は「公営」で



日本共産党議員団
山田千枝子議員

待機児童の解消が急がれる

来年度の保育所入所見込みと今後の推移及び待機児童の保護者の声をどのように受け止めているか。公立園の存続と保育の質の向上は保育行政にとって大切。保育士・アルバイトなどの賃金引上げを。

市民サービス部長

本年度は入所をお待ちの方が多数おられ、大変厳しい状況だと受け止めており、今後も引き続き、保育所定員の拡大が必要である。また、平成31年度の保育需要数は1292人で、子ども子育て会議にて時点修正を行う予定であり、平成31年4月の保育所入所定員を1268人まで引き上げていく。

東向日別館に関する諸問題について

東向日別館の利用者も増え職員等も145人。公用車は3台しかなく、猛暑時、荷物持参で本庁に歩くのは気の毒で、時間のロスである。エレベーターは乗らないようにとの指示であるが、利用してはどうか。2階に野菜売り場等で1階しかレジがない等イオンフードの買い物不便との声。改善の働きかけを。

市民サービス部長

エレベーターのスペースに余裕のある場合や膝などに不安を感じる職員は、窓口開庁時間帯においてもエレベーターを利用してはいる。

その他の質問

○タイ王国の私費出張は市長の規定違反
洛西口西側の情報公開



日本共産党議員団
北林重男議員

「介護離職」対策について

総務省の調査によると、家族の介護や看病のため仕事を辞める「介護離職」をした人が2017年9月末日までの1年間で9万9千人にのぼる。政府の「介護離職ゼロ」対策は、なぜ効果が上がらないのか。本市における介護離職の実態と支援策を問う。

市民サービス部長

要介護度が高くなるに従って介護離職を経験された家族介護者が多い。介護離職を防止するために、訪問系の支援・サービス資源の整備を進め、認知症介護者教室等を通じた介護者支援や仕事と介護を両立できる職場環境の整備が必要であると考える。

非情な年金削減計画

政府が進める年金削減計画は低所得者ほど削減幅が大きくなる。現役時代の平均賃金に対する年金額の比率を現在の6割程度から5割程度まで引き下げる計画だ。本市で国民年金満額が月6万5千円の受給者は何名か、無年金者は何名かを問う。

市民サービス部長

京都市西年金事務所への確認では、平成30年4月現在、老齢基礎年金の全受給者数は約14400人、国民年金のみの受給者は約2200人、老齢基礎年金の受給資格のない65歳以上の無年金者数は約500人程度と推測される。

その他の質問

○本市農業の課題と展望について

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席 欠=欠席 ※議長（永井）は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団					新政クラブ				公明党議員団			MUKOクラブ			無党派		
			松山	常盤	丹野	北林	米重	山田	清水	上田	永井	天野	小野	長尾	福田	富安	近藤	和島	太田	杉谷

賛否が分かれた議案等

議案50	平成29年度向日市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案51	平成29年度向日市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案52	平成29年度向日市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案53	平成29年度向日市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議案57	平成29年度向日市水道事業会計決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書10	待機児童の解消にむけ子育て支援制度の充実・改善を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
意見書11	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
決議1	2025年万国博覧会の誘致に関する決議	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

全会一致（全議員賛成）

議案43	物集女財産区管理委員の選任について（井上和男氏、柴田光貞氏、中山忠厚氏、廣田文昭氏、安田忠和氏、山本幹雄氏）	同意
議案44	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて（風谷千賀子氏）	同意
議案45	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて（北野節子氏）	同意
議案46	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて（杉田善孝氏）	同意
議案47	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて（安田佐知子氏）	同意
議案48	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて（河村彰一氏）	同意
議案49	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて（麴嶋昭氏）	同意
議案54	平成29年度向日市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案55	平成29年度大字寺戸財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案56	平成29年度物集女財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案58	向日市学校給食センター設置条例の制定について	原案可決
議案59	向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案60	平成30年度向日市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案61	平成30年度向日市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案62	平成30年度向日市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案63	平成30年度向日市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案64	平成30年度向日市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案65	教育委員会委員の任命について（中野緑氏）	同意
意見書12	学校施設や通学路におけるブロック塀の安全確保を求める意見書	原案可決
意見書13	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書	原案可決

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。

編集後記

このたびの大阪北部地震ならびに台風21号により、被災された市民の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

今定例会でも、本会議や常任委員会で、災害対策について活発な議論が行われました。

これからも議員一同、災害復旧に全力で取り組んで参ります。

また、日本電産株式会社会長永守様より、市民会館を寄贈していただくことになり厚く御礼申し上げます。

〈議会だより編集委員会〉